

りんご新しい性台木「JM7」「JM7」の利用法(追補) - 改植園地における「JM7」の特性 -

改植園地での「JM7」台木の生育は新植園地での生育より抑制される。改植園地のM系台木との比較では、生育は旺盛で、果実重量が大きく、収量も多い。

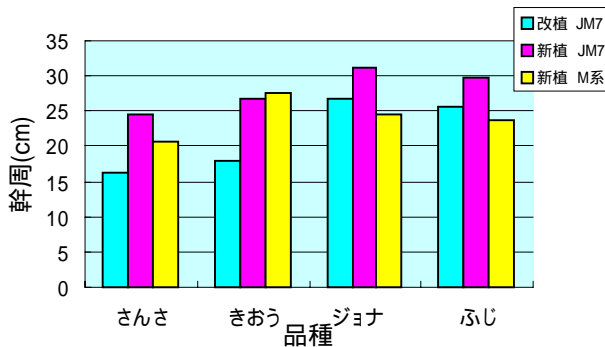


図1 新改植別幹周(M系:ジョナはM.26、他はM.9) いずれも場内7年生樹の比較

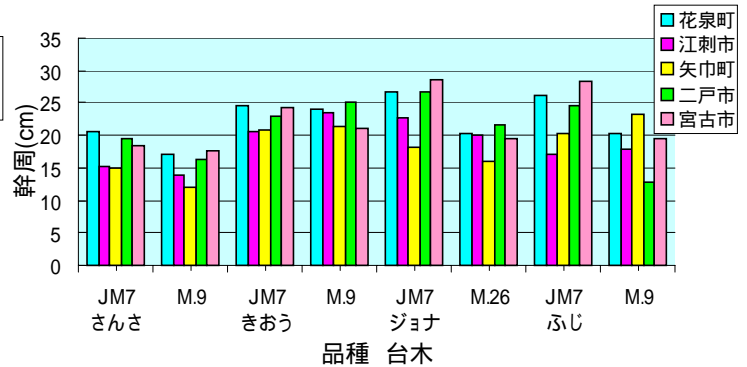


図2 地域、品種、台木別幹周 9年生樹 (江刺市ふじは6年生樹、江刺市さんさは7年生樹)

* 改植園地での「JM7」台木の樹体生育は新植園地での生育より抑制され、幹周の比較では、新植園地の70~90%程度となる。

* 改植園地での「JM7」台木の生育はM系台木と比較すると旺盛で良好な生育である。

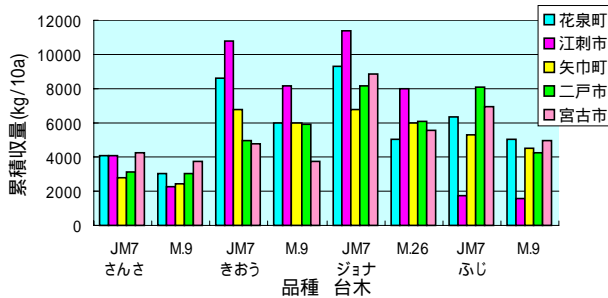


図3 地域、品種、台木別累積収量(H.11~15) (江刺市ふじはH.11、12の2ヶ年、江刺市さんさはH.11~13年の3ヶ年)

* 改植園地での「JM7」台木の初期の累積収量はM系台木と比較し多い。

表1 改植圃場での台木別果実品質

品種	台木	分析果重(g)	硬度(lb)	糖度(brix)	酸度(%)	地色(指数)	着色(%)
さんさ	JM7	261	13.8	14.2	0.43	4.6	72
	M.9	254	13.8	14.3	0.41	4.6	74
きおう	JM7	300	13.8	13.8	0.35	3.4	—
	M.9	284	13.9	13.9	0.33	3.4	—
ジョナ	JM7	394	14.6	14.6	0.54	4.1	76
	M.26	376	14.8	14.7	0.52	4.1	80
ふじ	JM7	368	14.7	15.8	0.39	6	90
	M.9	353	15.2	15.5	0.37	5.8	88

* 改植園地の「JM7」台木の果実品質はM系台木と比較し果実重量が大きい。